



新聞に掲載されました！



きょうの1枚



「地元の海藻おいしそう」
(23面)

地元の恵み 触って実感

福井市越廼小の児童が10日、近くの岩場で育ったワカメの収穫と天日干し作業に挑戦した。素手で感触を確かめながら、地元の海の恵みに顔をほころばせた。

地域の特産品を知ろうと毎年行っており、ライフジャケットを着た1、2年生児童10人が取り組んだ。作業には保護者や地域の

みんなて……読もう

越廼小児童 板ワカメ作り挑戦

ボランティアが協力。同校近くの海岸にある岩場で、転ばないように気をつけながら40〜50センチに育ったワカメを約45キロ収穫した。作業中、ワカメを手に子どもたちは「水が冷たい」「ワカメ大好き」などと元気な声を上げた。

その後、水洗いをして、水気を切ってから、大きなすだれの上に隙間無く丁寧に広げた。数日かけて天日で乾かし、特産品の「板ワカメ」に仕上げる。

同校の宇野泰裕校長(57)は「地域の海の恵みを頂いて、生きているのを学んでもらえたら」と話していた。出来上がったワカメは交流のある岐阜県の小学校や地域の住民への贈り物などに活用する予定。

(杉本哲大)



ワカメを収穫する児童たち=10日、福井市蒲生町